

平成28年度 鍼灸学ユニット研究活動状況

A. 構成メンバー

錦織綾彦、榎田高士、川本正純、吉備 登、坂口俊二、木村研一、戸村多郎、山崎寿也、北川洋志

B. 研究活動の概要

以下の各テーマに沿って、個人およびグループ研究（学外との共同研究含む）を行った。

<榎田高士>

1. 第65回全日本鍼灸学会（北海道）で、1998年から、2016年までのJICA日系研修「鍼灸学」の受け入れ状況と今後の課題について発表を行った。
2. JICA日系研修「鍼灸学」ガイドブックを監修した。ポルトガル語、スペイン語の経穴ノートをまとめ、研修に必要な参考資料になるようまとめた。
3. 過去20年にわたるJICA日系研修「鍼灸学」の研修員22名を日本に招聘し、帰国後活動報告会および意見交換会を行った。
4. 近畿大学医学部麻酔科学の高杉講師とサーモグラフを用いて経鼻挿管チューブが容易で、確実に挿管できるチューブの変形条件の温度・時間を決定した。

<坂口俊二>

1. 冷え症の型分類の試み

大学院生とともに体温較差と自律神経機能に着目した冷え症の型分類を行った。本結果は、第66回全日本鍼灸学会学術大会、日本サーモロジー学会第34回大会にて発表の予定である。

2. ランダム化比較試験によるタイプ別冷え症に対する円皮鍼治療の効果

学内の他ユニットとの共同研究により、1. の冷え症の型分類による円皮鍼治療の効果について、sham鍼を対照にランダム化比較試験を行った。本結果は、第66回全日本鍼灸学会学術大会を始め、関連学会にて発表の予定である。

<木村研一>

1. 局所冷却による下肢血流と筋交感神経活動への影響
局所冷却による下肢血流と筋交感神経活動への影響について学外との共同研究を行い、成果はEuropean Journal

of Applied Physiologyに掲載された。

2. 鍼刺激による皮膚血流反応の部位差について

鍼刺激による皮膚血流反応の部位差について実験を行った。現在も継続中である。

<戸村多郎>

1. 東洋医学的診断尺度「五臓スコア®（未病スコア®）」で、中高年者の未病評価ができるのか引き続き検討している。今年度は、コホート研究として経年的な「証」を明らかにし、予測できる医学データを検討した研究内容を学会発表し、原著論文として投稿中である。
2. 地方自治体からの依頼により、東洋医学を基にした健康管理方法と体操を地域住民に講演し個別相談した。
3. 震災復興チャリティで、東洋医学を用いた健康管理方法のアドバイスを実施し、収益全額を寄付した。
4. 東洋医学を用いた健康管理方法を関西医療大学公開講座で講演した。
5. 肩こりの東洋医学的病態把握についての原著論文が共同研究者として雑誌掲載された。
6. 五臓スコアによる医学データの予測、OSCE医療面接の評価、冷え症に対する五臓スコア評価に関する研究4題を国内学会で発表した。
7. 医療者のコミュニケーション、不妊治療、論文評価に関する研究3題を国際学会で発表した。
8. 大学院生の特別研究（論文評価に関する研究）、学外臨床鍼灸師の研究（不妊治療に関する研究）、HPS学部学生2名の研究（学習意欲に関する研究）など指導協力し、大学院生の副主査を担当した。
9. 日本茶関係企業に依頼され、ワークショップにて五臓スコアの研究成果を発表し社会還元した。
10. 独立行政法人 国際協力機構（JICA）日系研修「鍼灸学」コース帰国後活動報告会にて、五臓スコアについて講義し社会還元した。

<山崎寿也>

1. 第65回全日本鍼灸学会（札幌）において、研究部安全性委員会メンバーとして鍼灸の安全性に関するワークショップを行った。
2. ラット延髄孤束核へのタンパク質直接導入法によ

るタンパク導入が意識下ラットの循環に及ぼす影響についての研究を行っている。

3. 全日本鍼灸学会研究部安全性委員会で行った、多施設間「鍼灸の安全性に関する調査」(関西医療大学での調査部分)について検討を行い、第65回全日本鍼灸学会(北海道)で発表を行った。

<北川洋志>

1. トリガーポイント鍼刺激による心血管系自律神経活動の筋による反応性の違い
トリガーポイントへの鍼刺激時の心血管系自律神経活動の反応性に関する実験を行い、データ収集と論文作成を進めている。

C. 研究業績

1. 著書

王財源編. 鍼灸美容学. 2016. 静風社. 東京. (木村研一: 「鍼灸治療が末梢循環に及ぼす影響と作用機序」を分担執筆)

榎田高士・中吉隆之監修 JICA日系研修「鍼灸学」ガイド 第1版 独立行政法人国際協力機構JICA 関西 2017.3 神戸

2. 原著・その他の論文

Ishida K, Nakamura T, Kimura K, Kanno N, Takahashi N, Kamiyo Y, Tajima F: Suppression of activation of muscle sympathetic nerve during non-noxious local cooling after the end of local cooling in normal adults. *Eur J Appl Physiol*, 116, 851-8, 2016

坂口俊二, 森 英俊, 宮崎潤二, 古田高征, 百合邦子, 周防佐知江, 成島朋美, 久下浩史. 成熟期女性の冷え症に対する鍼治療の有効性を検証する多施設共同ランダム化比較試験. *日東洋医誌*. 67 (4) : 340-6. 2016.

坂口俊二. 医師向け鍼灸講座 鍼・灸とは? デバイスの説明と基本実技. *全日鍼灸会誌*, 66 (3) : 216-23. 2016

白井麻衣子, 久下浩史, 宮崎潤二, 坂口俊二, 戸村多郎, 森 英俊. 肩こり特異的的症状尺度と東洋医学的病態(五臓・気血水)の関連. *QOL J*. 17 (1) : 41-55. 2016.

白井麻衣子, 久下浩史, 宮崎潤二, 坂口俊二, 森 英俊.

女性の冷え症状と不妊症との関係について. *全日鍼灸会誌*, 66 (3) : 180-8. 2016.

北川洋志. 症状別トリガーポイント療法 第1回 めまい. *医道の日本*, vol75, No.10, 119-25, 2016.

北川洋志. 症状別トリガーポイント療法 第2回 坐骨神経痛. *医道の日本*, vol75, No.11, 120-25, 2016.

北川洋志. 症状別トリガーポイント療法 第3回 膝関節痛. *医道の日本*, vol75, No.12, 124-29, 2016.

北川洋志. 症状別トリガーポイント療法 第4回 足関節痛・足部の痛み. *医道の日本*, vol76, No.1, 210-15, 2017.

北川洋志. 症状別トリガーポイント療法 第5回 肩関節痛. *医道の日本*, vol76, No.2, 104-9, 2017.

北川洋志. 症状別トリガーポイント療法 第6回 肘関節痛. *医道の日本*, vol76, No.3, 128-33, 2017.

北川洋志. めまいを改善するセルフケア法. *壮快*, 5月号, 142-3, 2017.

3. 学会発表

Sakaguchi S, Mori H, Miyazaki J, Furuta T, Yuri K, Suoh S, Narushima T, Kuge H. Randomized controlled trial of acupuncture therapy on hiesho (cold disorder) in maturate stage females. International Conference of World Federation of Acupuncture-Moxibustion Societies Tokyo/Tsukuba 2016. 2016.11. Tsukuba.

Kimura K, Ryujin T, Uno M, Wakayama I. The effect of electro-acupuncture with different frequencies on muscle oxygenation in humans. International Conference of World Federation of Acupuncture-Moxibustion Societies Tokyo/Tsukuba 2016. 2016.11. Tsukuba.

Uno M, Nakamura M, Umeda T, Wakayama I, Kimura K. Bioelectrical impedance measurement in electro-acupuncture. International Conference of World Federation of Acupuncture-Moxibustion Societies Tokyo/Tsukuba 2016. 2016.11. Tsukuba.

Nara M, Tomura T, Kojima Y, Fukuda F, Nakamura M, Fujita Y: External Validity of Medical Communication Skills Scale for Acupuncturists, The World Federation of Acupuncture-Moxibustion Societies, 2016.11. Tokyo/Tsukuba.

Shikura T, Tomura T, Wakayama I: Analysis of publication bias of clinical trials presented at the Japan Society of Acupuncture and Moxibustion (JSAM) from 2006 to 2010, The World Federation of Acupuncture-Moxibustion Societies, 2016.11. Tokyo/Tsukuba.

Tsuzuki H, Watanabe K, Akamatsu M, Tomura T, Wakayama I: The efficacy of acupuncture and moxibustion for fertility, The World Federation of Acupuncture-Moxibustion Societies, 2016.11. Tokyo/Tsukuba.

榎田高士、中吉 隆之、坂口俊二：海外からの日系研修員の鍼灸臨床への受け入れについて。第65回全日本鍼灸学会学術大会, 2016.6, 北海道

坂口俊二, 戸村多郎. 冷え症に対する五臓スコアによる原穴と下肢への温筒灸治療の効果. 第65回全日本鍼灸学会学術大会. 2016.6. 北海道.

久下浩史, 白井麻衣子, 宮崎潤二, 坂口俊二, 戸村多郎, 森 英俊. 冷え症と東洋医学的病態（五臓・気血水）の関連について. 第65回全日本鍼灸学会学術大会. 2016.6. 北海道.

迫 宏典, 坂口俊二. スポーツ競技者に対する円皮鍼刺激の下腿後側部皮膚温への影響について－偽円皮鍼刺激、無刺激との比較検討－. 日本サーモロジー学会第33回大会. 2016.5. 奈良.

戸村多郎, 坂口俊二, 宮井信行: 予防医学への東洋医学的診断「未病スコア（五臓スコア）」の有用性：医学データによる中高年者のコホート研究, 第65回全日本鍼灸学会学術大会, 2016.6. 北海道.

小島賢久, 戸村多郎, 南方克之, 鍋田智之: 鍼灸師養成施設におけるOSCEの医療面接評価に関する検討, 第65回全日本鍼灸学会学術大会, 2016.6. 北海道.

山崎寿也、東内あすか、百合邦子、北川洋志: 多施設間「鍼灸の安全性に関する調査」における調査報告～関西医療大学での結果報告～第65回全日本鍼灸学会学術会, 2016.6, 北海道

北川洋志. 観察研究からみえる新しいトリガーポイント像. 第2回MT-MPS研究会学術大会. 2016. 4. 大阪

D. その他

吉備 登. 眩暈の鍼灸治療. 日本良導絡自律神経学会東日本支部良導絡研修会（第550回）. 2016.5.22. 東京

吉備 登. 良導絡の測定・治療. 日本良導絡自律神経学会良導絡認定講習会. 2016.8.21.大阪

吉備 登. 初心者講習会. 第15回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第4講座. 2016.9.11.大阪

吉備 登. 初心者講習会. 第15回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第5講座. 2016.11.13.大阪

吉備 登. 初心者講習会. 第15回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第6講座. 2017.1.8.大阪

吉備 登. 良導絡の測定・治療. 日本良導絡自律神経学会良導絡認定講習会. 2017.2.26.大阪

吉備 登. 初心者講習会. 第15回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第7講座. 2017.3.12.大阪

坂口俊二. 「冷え症のタイプ分類とそれに合わせた配穴および刺鍼手技」. 日本東洋医学会北陸支部夏季講演会. 金沢市. 2016.7.

坂口俊二. 「冷え症への鍼灸治療－その基礎からエビデンスまで」. 京都府鍼灸師会生涯研修会. 京都市. 2016.9.

坂口俊二. 「論文の書き方（統計含む）」. 国民のための鍼灸医療推進機構（AcuPOPJ）鍼灸師卒後研修 医療人

- 研修講座. 大阪市. 2017.1.
- 坂口俊二. 「腰痛と冷え」. 第9回大阪漢方鍼灸医学セミナー. 大阪市. 2017.1.
- 坂口俊二. 「ツボ刺激・お灸を利用したセルフケア」. 平成28年度熊取 ゆうゆう大学 ゆうゆう楽部「地域活動入門講座」. 熊取町. 2017.3.
- 戸村多郎: 東洋医学 自分の身体との上手なつき合い方, 第26回 癒しフェア 震災復興チャリティイベント, 2016.10.2, 兵庫.
- 戸村多郎: 未病スコア®による自分の身体との上手なつき合い方, 第31回関西医療大学公開講座, 2016.10.15, 大阪.
- 戸村多郎: 養生とは未病を治すこと『東洋医学』による自分の身体との上手なつき合い方, 平成28年度動脈硬化検査説明会, 2016.10.22, 和歌山.
- 戸村多郎: 養生とは未病を治すこと『東洋医学』による自分の身体との上手なつき合い方【茶葉ブレンド編】, お寺で空っぽ体験 東洋医学×お茶, 2017.1.29, 京都.
- 戸村多郎: 新しい東洋医学的診断基準「五臓スコア」, 独立行政法人 国際協力機構 (JICA) 日系研修「鍼灸学」コース帰国後活動報告会, 2017.3.14, 大阪.
- 山崎寿也. 平成28年度 鍼灸師卒後臨床研修 ‘痩せ・食欲不振’ AcuPOPJ 国民のための鍼灸医療推進機構 2016. 12. 大阪
- 北川洋志. トリガーポイントの理論と実技「運動器の痛み」. 関西運動器障害研究会. 2016. 6. 大阪
- 北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第1回「最新のTP理論と頸肩部の体表解剖」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2016. 7. 大阪
- 北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第2回「頸肩部罹患筋へのTPマッサージ」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2016. 8. 大阪
- 北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第3回「肩甲間部罹患筋へのTPマッサージ」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2016. 9. 大阪
- 北川洋志. トリガーポイントの視点からみた運動器疼痛—腰背部へのアプローチ—. (株)REACH ワークショップ. 2016. 10. 大阪
- 北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第4回「罹患筋へのTP鍼療法」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2016. 10. 大阪
- 北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第5回「関連する諸症状へのTP療法」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2016. 11. 大阪
- 北川洋志. トリガーポイント. 触ってよい痛み、いけない痛み ～トリガーポイントと運動器疼痛～. (株)REACH Sports Medicine Conference 2016. 2016. 12. 大阪